

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（~~有害物質貯蔵指定施設~~）設置（~~使用、変更~~）届出書

●年 ●月 ●日

東京都知事 殿

東京都○○区○○町○丁目○番○号

○○工業株式会社

届出者 代表取締役 東京太郎

郵便番号(▲▲▲-▲▲▲▲) 電話番号(▲▲-▲▲▲▲-▲▲▲▲)

(氏名又は名称及び住所ならびに法人にあってはその代表者の氏名)

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（~~第6条第1項又は第2項、第7条~~）の規定により、
特定施設（~~有害物質貯蔵指定施設~~）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		○○株式会社 ○○研究所		
工場又は事業場の所在地		○○市○○町○○丁目○番○号		
第5条第1項関係	特定施設の種類	※整理番号		
	有害物質使用特定施設の該当の有無			有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※受理年月日	年 月 日
	△特定施設の設備 (有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。	※施設番号	
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。	※審査結果	
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類	※備考		
	△有害物質使用特定施設の構造			別紙7のとおり。
	△有害物質使用特定施設の使用の方法			別紙8のとおり。
	△汚水等の処理の方法			別紙9のとおり。
	△特定地下浸透水の浸透の方法			別紙10のとおり。
△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。			
第5条第3項関係	有害物質使用特定施設 又は 有害物質貯蔵指定施設の別	<input checked="" type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設 又は 有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設 又は 有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設 又は 有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、 若しくは処理される有害物質に係る 用水及び排水の系統又は施設において 貯蔵される有害物質に係る搬入及 び搬出の系統	別紙15のとおり。		

様式第1 (裏面)

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載してください。
- 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入してください。
なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出は要しません。
- 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入してください。
- 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用してください。
- 5 ※印の欄には、記載しないでください。
- 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けてください。
- 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4としてください。

参考

主要製品の名称・ 生産額及び出荷額	資本金	〇〇〇万円	敷地面積	2,500m ²
医薬品 (研究・実験)	従業員数	50人	作業場面積	1,000m ²
	業種	試験研究	現在の地での 操業年月日	×年×月×日
	用途地域	準工業地域	操業時間	9時～17時 (8時間)
	公害防止担当部 課及び担当者	製造課 ▲▲グループ ○○ ○○ 電話(○〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇) E-mail(○〇▲▲@tokyo.todokede.co.jp)		

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造

工場又は事業場 における施設番号	No-1,2,5,6 (特定施設の種類: 71の2 イ 洗浄施設)	No-9 (特定施設の種類: 71の2 イ 洗浄施設)
有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の別	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵
型 式	流し台	廃ガス洗浄施設
構 造	ステンレス製	ステンレス製 (添付第2図参照)
主 要 寸 法	600×1,200×200(H) mm	装置全体 2,000×800×3,650(H) mm (脚 150 (H) mm)
能 力	_____	処理風量 20m ³ /分
配 置	実験室 1F (添付第1図参照)	建屋外 (添付第1図参照)
床面及び周囲	床面:コンクリート製100mm厚 ビニルエステル樹脂被覆 周囲:吸収マットを常備する (A基準と同等以上の措置)	床面:コンクリート製100mm厚 周囲:防液堤(容量●m ³)
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
工事完成予定年月日	△年 △月 △日	△年 △月 △日
使用開始予定年月日	×年 ×月 ×日	×年 ×月 ×日
その他参考 となるべき事項	吸収マットでの対応については漏洩時に迅速 に回収できる体制を整備し、施設本体にかかる 定期点検を月1回実施する。また、このことを管 理要領に記載する	

備考1 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置について図面を利用して記載してください。(添付第()図のとおり)

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

工場又は事業場 における施設番号	No-1,2,5,6	No-9
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵
設 備	排水管	無(特定施設からの 排水管 無)
構 造	排水管: 屋内 塩ビ床下排水管 屋外 塩ビ地下排水管 (トレンチ内設置)	
主 要 寸 法	塩ビ管:直径50 mm (屋内部 二重配管) トレンチ:幅300mm×深さ300mm×5m (コンクリート製 厚さ50mm)	
配 置	実験室 1Fから下水道公設マス まで (添付第1図参照)	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
工事完成予定年月日	△年 △月 △日	△年 △月 △日
使用開始予定年月日	×年 ×月 ×日	×年 ×月 ×日
その他参考 となるべき事項	有害物質を含む水は流れない。 (器具を洗浄する過程で希釈され、配管を流れる時には検出下限以下となる)	

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置について図面を利用して記載してください。(添付第 () 図のとおり)

参考

点検内容・頻度等	<ul style="list-style-type: none"> ●施設及び床面等 <ul style="list-style-type: none"> ・装置本体の異常の有無、漏洩の有無の目視確認(月1回以上) ・床面のひび割れや被覆の損傷等の有無(年1回以上) (有害物質を含む水が流れない配管や排水溝等は、構造や設備等に関する点検の義務は生じない。) ● 使用の方法に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ・管理要領の見直し(年1回以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設及び床面等 <ul style="list-style-type: none"> ・装置本体の異常の有無、漏洩の有無の目視確認(年1回以上) ・床面のひび割れや被覆の損傷等、防液堤のひび割れ等の有無(年1回以上) ● 使用の方法に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ・管理要領の見直し(年1回以上)
----------	---	---

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法

工場又は事業場 における施設番号	No-1,2,5,6	No-9
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵	<input checked="" type="checkbox"/> 使用 <input type="checkbox"/> 貯蔵
設置場所	実験室1F (添付第1図参照)	建屋外 (添付第1図参照)
操業の系統	一次、二次洗浄(産廃処理)→三次洗浄(流し)	ドラフト→廃ガス洗浄
使用時間間隔	毎日(9時～17時)	毎日(9時～17時)
1日当たりの使用時間	4時間～6時間	ドラフト使用時
使用の季節的変動	年末、年度末が多い	年末、年度末が多い
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別添第1のとおり 有害物質種類:別添第1のとおり	苛性ソーダ(○%) ●kg/日 有害物質種類:別添第1のとおり
貯蔵する有害物質の種類(有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。)	_____	_____
その他参考となるべき事項	作業規定に基づき、実験器具使用後の一次及び二次洗浄水は回収して、産廃処理。三次処理水を流し台に流すが、有害物質は含まれていない。 (参考資料 ○年○月○日 下水排水測定結果)	洗浄液は循環使用。 No6の排ガスは分析・測定で使用する標準試薬等に含まれる有害物質を含む。(No6とドラフト2台の廃ガスを処理する。) スクラバー洗浄水は年に4回程度交換し、産廃処理する。

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び1日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載してください。

用水及び排水の系統（搬入及び搬出の系統）

<p>施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統（有害物質使用特定施設の場合に限る。）又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）</p>	<p>添付図面一覧 添付第1図 事業場全体配置 第2図 廃ガス洗浄施設構造図(記入例では省略)</p>		
<p>用途別 用水使用量</p>	<p>用途</p>	<p>使用水</p>	<p>用水使用量 (m³/日)</p>
	<p>実験用水</p>	<p>水道水</p>	<p>12</p>
	<p>生活用水</p>	<p>水道水</p>	<p>4</p>
<p>合計</p>			<p>16</p>

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水使用量の欄には記載しないでください。

添付第1図 (別紙13、14、15関係)

